

⚠️ 防災コラム ⚠️

◆問合せ先／町総務課危機管理室
☎(52)3744

災害から命を守るために

近年、全国各地で地震や大雨・台風による被害が発生しています。被災しないための身の安全確保の方法や、被災してしまったときの対処法を、事前に確認し、災害に備えておきましょう。

●まずはご確認ください！「高畠町防災マップ」

令和3年3月に発行した防災マップには、以下の情報を記載しています。必ず内容を家族全員で確認し、みんながすぐ手に取れる場所に、非常時持出品と共に掲示しておきましょう。

<防災マップに記載している内容>

- 防災情報の入手方法
- 自宅の防災対策、非常時持出品・備蓄品の例
- 警戒レベル(避難情報)と避難行動、在宅避難の心得
- 風水害対策・洪水ハザード情報
- 土砂災害の前兆・避難行動のポイント
- 地震発生時の行動
- 指定緊急避難場所一覧
- 町のハザード情報
(土砂災害警戒区域、河川氾濫時浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域 等)
- 火災がおきてしまったときの対処法
- 関係機関への連絡先一覧
- いざというときの安否確認方法



最新版
高畠町防災マップ
(令和3年3月改定)



●避難するときに知っておくべきポイント

- 避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人は避難場所へ行く必要はありません。浸水や土砂災害の恐れが無い場合には、在宅避難や屋内での安全確保をすることが重要です。
(水や食糧などの備えが十分にあることが必要です。)
- 豪雨時の屋外への移動は車も含めて危険です。やむを得ず車中泊をする場合には、浸水しないよう周囲の状況を十分確認してください。また、エコノミークラス症候群の予防のために、こまめに水分を取り車外に出て体を動かしましょう。
- 避難先は、町が指定した小中学校や地区公民館だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えて、普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
- 各集落の自主防災会や自治会において、自治公民館等に自主的な避難場所を開設する可能性もあります。

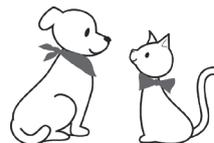
●ペットの避難はどうする？

町の避難場所・避難所においては、ペットは雨風が当たらないような場所に「ペット滞在スペース」を設けます。ただし、避難所には動物が苦手な人や動物アレルギーを持っている人への配慮が求められるため、ペットを建物内に入れることはできません。

※身体障がい者補助犬は例外です。

そのため、右記のような避難方法を考えるおくことも有効です。

- ・ペットと共に在宅避難
- ・車内やテントを活用する
- ・安全な知人宅・親戚宅へ預ける



避難先でペットを適正に飼育管理するのは飼い主の務めです。災害に対応できるように、日頃からペットのしつけや健康管理、備蓄品の準備等を行っておきましょう。

環境省 HP
「ペットの災害対策」



●避難所での過ごし方は？

避難所では、避難した住民が主体的に運営に関わることになります。また、限られた空間の中で、様々な事情を抱えた、たくさんの人が生活します。互いを思いやり、譲り合って生活することが大切です。

<生活のポイント>

- 生活時間等のルールを守る
- 外泊・外出・退所のときは必ず手続きをする
- 役割分担をして運営に参加する
- 困りごとがあったら相談する

<健康維持のポイント>

- 手洗い・うがい等を徹底し、感染症を防ぐ
- 出された食事はすぐに食べ、食中毒に注意する
- 水分・塩分はこまめに補給する
- 身の回りの整理整頓、掃除に努めて、清潔を保つ
- 積極的に運動をし、十分に休養を取る
- 具合が悪い場合は、我慢せず申し出る

●被害状況の記録方法

住まいが被害を受けたときは、家の片付けや修復作業に取りかかる前に、デジタルカメラやスマートフォンで、家の被害状況を撮影しましょう。町から災証明書を取得して支援を受ける際や、保険会社に損害保険を請求する際などに役立ちます。

<被害状況を撮影するとき>

- 家の「外」と「中」の両方の写真を撮る。
- 片付けや修理の前に撮る。
- 被害を受けた部屋・箇所は漏れなく全て撮る。

住まいが被害を受けたとき
最初にするこ



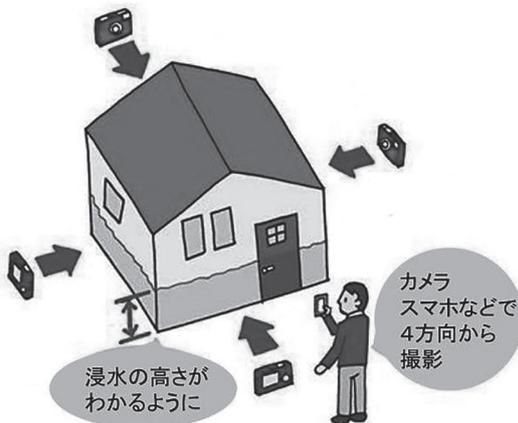
★家の外の写真の撮り方

- なるべく4方向から全景がわかるように撮る。

〔浸水した場合〕

浸水の高さがわかるよう、以下の写真を撮る。

- メジャーをあてて全体を撮る。
- 目盛りが読み取れる近さで撮る。

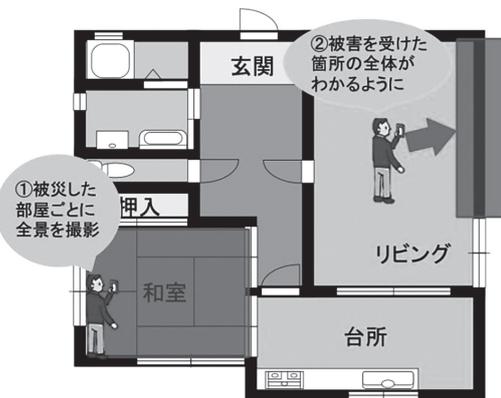


★家の中の写真の撮り方

- 被害を受けた部屋ごとの全体写真を撮る。
- 被害があった箇所の「寄り」の写真を撮る。

<想定される撮影箇所>

内壁、床、窓、出入口、サッシ、襖、障子、システムキッチン、便器、ユニットバス、洗面台 等



以下のサイトも、防災・減災に役立ちますので、防災学習等にぜひご利用ください。

気象庁 e-ラーニング
大雨の時にどう逃げる



首相官邸ホームページ
災害に対するご家庭での備え
～これだけは準備しておこう！～



政府広報『防災・減災』お役立ち情報
自然災害から命を守るため、
知っておいてほしいこと

